

1. 科目名 (単位数)	教員開発演習ⅡA (4単位)		3. 科目番号	GECD4411
2. 授業担当教員	チームティーチング			GECD4211
4. 授業形態	講義・課題演習 (論作文作成・模擬面接など)		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「教員基礎演習ⅠA、ⅡA」および「教員開発演習ⅠA」を履修していることが望ましい。			
7. 講義概要	本講義では、1年次の「教員基礎演習Ⅰ (一般教養)」、2年次の「教員基礎演習Ⅱ (専門教養)」および3年次の「教員開発演習Ⅰ (教職教養)」で培われてきた各分野・領域における基礎学力を基盤とし、教員採用試験対策における最終的な総まとめとしての段階と位置づけ、より実践的かつ実務的な講義・演習を中心とした講座を展開する。 各回の授業においては、自治体ごとの傾向を踏まえながら、小論文および面接試験などの対策を行う。			
8. 学習目標	1. 各自治体による二次試験の出題傾向を自ら調べ対策をたてることができる。 2. 小論文や個人面接の試験において、過去に出題されたテーマに対して積極的に自らの意見を述べることができ、教員になるための資質の向上を目指す。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1. レポート課題：教科書の学習においては、「授業で読んだことについて、600字～800字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成し、提出する。 2. 各回における積極的な発言、態度を評価 3. 論作文などの課題提出			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 A『最新でできなかった子(生徒)をできる子(学生)にするのが教育 私の体験的教育論』ミネルヴァ書房 B 協同教育研究会編『2022年度版 全国まるごと過去問題集 #論作文・面接』協同出版。 C 資格試験研究会編『2023年度版 教員採用試験 面接試験の攻略ポイント』実務教育出版。 D 津金邦明著『教員採用試験 面接突破 101事例 2023年版』学研。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・小論文や個人面接等において進んで自ら意見を述べるができる。(学習目標2) ・卒業後の自分をしっかり見据えて自分の進むべき方向性を準備している。(関心・意欲・態度) ○評価の方法 ・成績評価については、授業でのディスカッションや積極的参加度(50%)、各回に提示されたレポートや論文の成績(50%)を総合的に判断する。また、上記のほかに、本学既定に定められている3/4以上の出席が単位取得の条件であることも配慮した。			
12. 受講生へのメッセージ	本演習においては、教員採用試験合格を目指して、基礎力・実践力を身につけることを目的としている。目的達成のため、受講生は以下の条件を守ること。 ① 授業ごとに限られた時間の中で重要ポイントを説明するので、授業中は集中すること。 ② 遅刻および授業中の私語、居眠り、携帯電話の操作は厳禁である。 ③ わからなかった点は各担当教員に積極的に質問すること。 ④ 本演習を契機として、各自が積極的に学習を進めること。重要ポイントの暗記、問題の反復練習が重要である。 *なお、本演習は各分野の専門教員によるオムニバス方式で実施されるため、教員の事情等で学習範囲が変更される場合があります。その際にはコーディネーターが事前に連絡します。			
13. オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーを参照			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 面接練習①	事前学習	個人面接に対する心構えを考えてくる。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第2回	面接練習②	事前学習	前時の課題を振り返る。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第3回	論文①教師論に関するテーマ1	事前学習	本講義目的をテキストにてあらかじめ把握し臨む。	
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。	
第4回	面接練習③	事前学習	前時の課題を振り返る。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第5回	面接練習④	事前学習	前時の課題を振り返る。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第6回	論文②教師論に関するテーマ2	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。	
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。	
第7回	面接練習⑤	事前学習	前時の課題を振り返る。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第8回	面接練習⑥	事前学習	前時の課題を振り返る。	
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。	
第9回	論文③児童・生徒の指導に関するテーマ1	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。	
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。	

第10回	面接練習⑦	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第11回	小論文作成演習① 序章 私が「ハート」、プログラムでの研究・留学で得たもの 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第12回	論文④児童・生徒の指導に関するテーマ2	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第13回	面接練習⑧	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第14回	小論文作成演習② I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第15回	論文⑤児童・生徒の指導に関するテーマ3	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第16回	面接練習⑨	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第17回	小論文作成演習③ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第18回	論文⑥教育の目標や教育課題に関するテーマ1	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第19回	面接練習⑩	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第20回	小論文作成演習④ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第21回	論文⑦教育の目標や教育課題に関するテーマ2	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第22回	面接練習⑪	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第23回	小論文作成演習⑤ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第24回	論文⑧教育の目標や教育課題に関するテーマ3	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第25回	面接練習⑫	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第26回	小論文作成演習⑥ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第27回	論文⑨抽象的なテーマ1	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。次時の論作文の内容を考える。
第28回	面接練習⑬	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第29回	面接練習⑭	事前学習	前時の課題を振り返る。
		事後学習	本時の課題を深く考え、短く答えられるようまとめる。
第30回	論文⑩抽象的なテーマ2	事前学習	前時で書いた論作文を読み返してより良い形に推敲する。
		事後学習	本時の論作文を完成させる。